

36章 Y. S. (ヤー・スィーン)

[36:0] 慈愛深き慈悲深い神の御名において

[36:1] Y. S. * (ヤー・スィーン)

* これらのイニシャルの詳細なる説明は付録1を参照。

[36:2] そしてコーラン、知恵にあふれている。

[36:3] 最も確かに、あなた(ラシヤド)は使徒の一人である。*

* 36:3 論破できない物理的証明については付録2と26を参照

[36:4] まっすぐな道

[36:5] この天啓は、無制限の力を持つお方、最も慈悲深いお方からのものである。

[36:6] 両親が一度も忠告されなかった人々を忠告するため、だからかれらは気づいていない。

[36:7] かれらのほとんどが信じないことは、あらかじめ定められていたこと。

[36:8] だから私たちはかれらの首の周りからあごまでに枷をつける。その結果、かれらはかれらの不信に閉じ込められる。

[36:9] そして私たちはかれらの前に防壁を、そしてかれらの後ろに防壁を置く、そのように私たちはかれらを覆う、かれらは見るができない。

[36:10] あなたがかれらに忠告しようがしまいが同じである、かれらは信じるができない。*

* 36:10 全ての人は信者か不信者かの烙印がすでにされている。

[36:11] あなたは、このお告げを支持する者たち、そして—かれらの私生活で一人である時でさえ—最も慈愛深いお方を崇敬する者たちだけによって心に留められるであろう。かれらに罪の赦しと寛大な報酬についてのよい知らせをあげなさい。

[36:12] 私たちは確かに死人を生き返らせるであろう、そして私たちはかれらがこの世でしたことすべてを記録している、そしてかれらの死後継続するその帰結も。私たちはすべてを深遠な記録に勘定している。

使徒たちを拒否すること、人間の悲劇的な特性*

[36:13] かれらに、使徒たちを受け取った共同体の人々の例を引用しなさい。

* 36 : 13 - 27 神の使徒たちは、証明を持ち、神のみを提唱し、お金を求めない。

[36:14] 私たちがかれらに2人（の使徒）を送った時、かれらはかれらを不信した。私たちはそれからかれらに、3人目を送った。かれらは言った、「わたしたちはあなた方への（神の）使徒である。」

[36:15] かれらは言った「あなた方はわたしたちと同様な人間以外の何者でもない。最も慈愛あるお方は何も送らなかつたのだ。あなた方は嘘つきである。」

[36:16] かれらは言った、「わたしたちの主はわたしたちがあなた方へ送られたことを知っている。

[36:17] 「わたしたちの唯一の使命はお告げを届けることである。」

[36:18] かれらは言った「わたしたちは、あなた方を不吉の前兆とみなす。あなたがたが控えないのであれば、わたしたちは確かに、あなた方を石打ちの刑で処するか、あなた方を酷い懲罰で苦しめるであろう。」

[36:19] かれらは言った、「今やあなた方は思い出させられたのだ、あなた方の不吉な前兆はあなた方の答え次第である。全くあなた方は、違犯する人々である。」

[36:20] ある男が都市の向こう側から来て言った、「わたしの人々よ、使徒たちについて行きなさい。

[36:21] 「あなた方に賃金を求めず、そして導かれている者たちについて行きなさい。

[36:22] 「どうして私は、私を創始したお方を崇拝せずにいられようか？あなた方が最終的に帰るところはまさに彼だというのに。

[36:23] 「彼の隣に神々をおくべきか？もし最も慈愛深いお方がわたしになんらかの害を意思したのならば、かれらの仲裁はわたしを少しも助けることができないし、かれらはわたしを救助することもできない。

[36:24] 「その場合、わたしは完全に邪道に迷い込んだのである。

[36:25] 「わたしはあなた方の主を信じた、どうかわたしの言うことを聞いてください。」

義人はパラダイスへ直行する*

[36:26] （かれが死ぬ時）かれは言われた、「パラダイスに入りなさい。」かれは言った、「おお、私の人々が知っていたならば。

* 36 : 26 正義な者は実際死なない、彼らは単にアダムとイブが住んでいた同じパラダイスへと動くのである。彼らは預言者達、聖者達、殉教者達のいる、活動的で理想郷な生活に加わる。（付録17を参照）

[36:27] 「わたしの主はわたしを赦してくださった、そしてわたしを尊敬すべきものにしてくれた。」

[36:28] かれの後、わたしたちはかれのの人々に空からの兵士たちを送らなかった、かれらを送ることは必要なかった。

[36:29] たったの一吹きでよかった、かれらはらはそこで動かなかなくなった。

使徒たちを馬鹿にすること、人間の悲劇な特性 *

[36:30] 人々の状態はなんと気の毒なんでしょう！ 毎回使徒がかれらに行くと、かれらはかれを馬鹿にする。

* 36 : 30 もし使徒が自らが使徒であることの確かな証明を示し、神のみを崇拜することを主張し、賃金を求めることもしないのであれば、なぜ我々は信じないのだろうか？（付録2を参照）

[36:31] かれらは私たちがかれら以前にいくつ世代を滅ぼしたか、そしてかれらは二度とかれらのもとへ戻って来ていないことを見ていないのか？

[36:32] 一人残らず全員、私たちの前に召集されるであろう。

神のしるし

[36:33] かれらのための一つのしるしは死んだ土地である、私たちはそれをよみがえらせ、そしてそこからかれらの食物のために穀物を生産する。

[36:34] 私たちはそこに、ナツメヤシの実とぶどうを育てる、そして私たちはそこから泉を湧き出させる。

[36:35] これはかれらにもろもろの果物を与えるためである、そしてかれらが必要なもの何でもを自らの手で生産させるため。かれらは感謝するか？

[36:36] 地上から、あらゆる種類の植物を、そしてかれら自身を、そしてかれらの知らない他の創造物たちを創造したお方に栄光あれ。

[36:37] かれらのためのその他のしるしは夜である、私たちはそこから昼の光を取り除く、するとかれらは暗闇にいる。

[36:38] 太陽は、無制限の力を持つお方、全知なお方の設計にもとづいて決まった場所に暮れる。

[36:39] 私たちは月が古い曲線のさやのようになるまで段階によって現れるように設計した。

[36:40] 太陽は決して月に追いつくことはない — 夜と昼は決してそれることはない — それらはそれぞれそのものの軌道に浮かんでいる

最初の船の発明

- [36:41] かれらのための他のしるしは、私たちがかれらの先祖たちを荷物を積んだ箱舟で運んだこと。
- [36:42] それから、私たちはかれらのために同じものに乗るために創った。
- [36:43] もし私たちが意志したならば、かれらの叫び声が聞かれず、かれらが救助されることもできないように私たちはかれらを溺らすことができた。
- [36:52] かれらは言うであろう、「わたしたちに災いあれ。誰がわたしたちを死からよみがえらせたのか？これは最も慈愛深いお方が約束されたこと。使徒たちは正しかった。」
- [36:53] たったの一吹きでよかった、するとかれらは私たちの前に招集される。
- [36:54] その日、いかなる魂もわずかたりとも不正を被ることはないであろう。あなた方はあなた方が行ったことに対して正確に支払われるであろう。
- [36:55] パラダイスの住人たちは、その日、幸福に忙しい。
- [36:56] かれらはかれらの配偶者と一緒に美しい日陰で、心地よい家具を楽しむ。
- [36:57] かれらはそこでもろもろの果物をもらおうであろう、かれらはかれらが望むものすべてをもらおうであろう。
- [36:58] 最も慈悲深い主からの平安の挨拶
- [36:59] あなた方に関しては、おお罪ある者たちよ、あなた方は無視されるであろう。

悪魔がもうひとつの選択肢

- [36:60] おおアダムの子供たちよ、私はあなた方と、悪魔を崇拝してはいけないという聖約をしなかったか？かれはあなた方の最も猛烈な敵であるということをも？
- [36:61] そしてあなた方は私のみを崇拝しなければいけないということをも？これが義人の道である。
- [36:62] かれはあなた方多数を誤った方向に導いた。あなた方はなんの理解力も所持していなかったのか？
- [36:63] これはあなた方に約束された地獄である。
- [36:64] 今日、あなた方の不信の結果、あなた方はそこで焼かれるであろう。
- [36:65] その日、私たちはかれらの口を封じるであろう、かれらの手足はかれらがしたことすべてを証言するであろう。

[36:66] もし私たちが意志するならば、私たちはかれらの目を覆うことができる、その結果、かれらが道を求める時、かれらは見えないであろう。

[36:67] もし私たちが意志するならば、私たちは決まった場所に彼らを凍らすことができる、そうすれば、かれらは前にも後ろにも動くことができない。

[36:68] 私たちが長い間生きることを許可する者は誰でも、私たちはかれを弱く戻す。かれらは理解しないのか？

[36:69] 私たちがかれ（使徒）に教えたことは詩でもなければ、かれはそう（詩人）でもない。それよりもこれは恐るべき証明*であり、深遠なコーランである。

* 36 : 69 「ズィクル」という語は、頻繁にコーランの偉大な数学的コードを言及しており、それは決して詩でもない。これらの節を参照、38 : 1、8、15 : 6、9、16 : 44、21 : 2、24、26 : 5、そして36 : 11.

[36:70] 生きているものたちに伝道するため、そして不信者たちを暴き出すため。

[36:71] かれらは私たちがかれらのために、私たちの手によって、かれらが所有する家畜類を創ったことを見なかったのか？

[36:72] そして私たちはそれらをかれらのために服従させた、あるものはかれらが乗る、そしてあるものはかれらを食べる。

[36:73] かれらはそれらから他の利益、そして飲み物を得る。かれらは感謝しないのか？

力のない偶像たち

[36:74] かれらは**神**の隣に他の神々を置いた、もしかしたらそれらは彼らの役に立つかもしれない！

[36:75] それどころか、それらがかれらを助ることもできない、かれらは献身的な兵士のようにそれらの世話をする始末。

[36:76] だから、かれらの発言に悲しくなってはいけない。私たちはかれらが隠すことすべて、そして彼らが公表するすべてのことを完全に気づいている。

[36:77] 人間は私たちが極めて小さい1滴からかれを創り、それからかれが猛烈な敵に変わるのが見えないのか？

[36:78] かれは私たちに質問を投げかける — かれの最初に自分が創造されたことを忘れている間 — 「誰がかれらが腐った後、その骨を復活させることができるか？」

[36:79] 言いなさい、「最初にかれらを創始した唯一のお方がかれらをよみがえらせるであろう。彼はそれぞれの創造物のすべてを知っている。」

[36:80] 彼が光のために燃やす燃料を、緑の木々からあなた方のために創造した唯一のお方。

[36:81] もろもろの天と地を創られた唯一のお方は、同じものを再び創ることができるのではないのか？まことに、彼が創造主であり、全知なお方。

[36:82] かれが何かを命じを成し遂げるために、彼がしなければならないことは、「存在せよ」とに言うだけである、そしてそれは存在するのである。

[36:83] だからすべてのことに対する主権を手にする唯一のお方に光栄あれ、そしてあなた方は彼のものとへ戻るであろう。*

* 36 : 38 「ラシャド」のゲマトリア値 (505) と「カリファ」ゲマトリアの価値 (725) とこの章の番号 (36) と節の番号 (83) をたすと、19の倍数の合計を生じる ($505 + 725 + 36 + 83 = 1349 = 19 \times 71$) ことは注目すべきである。また36章は29のイニシャルのある章の19番目である。

この章までの神の累積回数

= 2098

この章までの神がでてくる節の番号の累積合計

= 108051